情報公開文書

「体腔内固形腫瘍の診断目的での体表リンパ節生検の有用性の検討」へのご協力のお願い

神奈川県立こども医療センター外科では、当院で体腔内固形腫瘍の治療方針決定のために体表リンパ節生検を行った患者さんを対象に「体腔内固形腫瘍の診断目的での体表リンパ節生検の有用性の検討」に関する研究を実施しています。この研究は、体表リンパ節生検の有用性を示すことで、患者さんに侵襲の低い方法で悪性腫瘍の診断をつけて治療戦略をたてる役に立つと考えております。

研究課題名	体腔内固形腫瘍の診断目的での体表リンパ節生検の有用性の検討
研究の対象	2013 年 1 月から 2025 年 5 月までの間に、体腔内固形腫瘍の治療方針決定のために体表リンパ節生検を行った患者さん
研究の目的・方法 （試料・情報の利用目的及び利用方法）	診療録を調査することで、体腔内固形腫瘍における体表リンパ節生検の有用性を明らかにします
研究期間	2025 年 8 月　～　　2028 年 3 月
研究に使用する試料・情報の項目	性別、年齢、画像診断の方法、生検部位、原発巣からの追加生検実施の有無、組織学的診断、転帰など
試料・情報の取得方法	電子カルテから取得します
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 （名称と機関の長の名称）	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	外科　田中聡志

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離したうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。
尚、結果の公表後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情

報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先　研究責任者　地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
外科　　田中　聡志
Tel：045-711-2351 内線 5160
相談窓口　地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課　倫理委員会事務局
Tel：045-711-2351 内線 2212

情報公開文書（オプトアウト文書）子ども用

研究への協力のお願い

神奈川県立こども医療センター　外科では「体腔内固形腫瘍の診断目的での体表リンパ節生検の有用性の検討」について　研究を行っています。この研究は体の中にできたがんの診断をつけるために体表のリンパ節の生検をした患者さんのことを調べることで同じ病気の患者さんの治療などに役に立つと考えています。

1　テーマ：　体腔内固形腫瘍の診断目的での体表リンパ節生検の有用性の検討

2　この研究で皆さんにお願いしたいこと

2013年1月～2025年5月の間に体腔内固形腫瘍の治療方針決定のために体表リンパ節生検を行った患者さんの検査結果やカルテの記録を調べさせていただきます

3　研究期間：　2025年8月～2028年3月

4　研究をする人（責任者の名前）：田中聡志

この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報やプライバシーを守り、研究の結果を発表することがありますが、その時も誰のことかわからないように発表します。

自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。その時は研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、病院での診察や治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくお願いします。

連絡先　研究責任者　外科

田中　聡志

でんわ：045-711-2351